

2021年度（令和3年度）学校評価自己評価表

学校教育目標

夢を志にチャレンジ
～たくましく生きる力を身に付け、自らの進路をきり拓き、地域に貢献できる生徒を育てる～

育成する力（21世紀型“スキル&倫理観”）

| | | |
|-------------------------|--|----------------------------------|
| 育成する力 21世紀型”スキル&倫理観“ | ○課題発見力 ○コミュニケーション力 | ○論理的思考力 ○実践力 |
| めざす 子ども像 | Well-beingの実現 自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる ○課題発見力 身の回りの事象について、多面的・総合的に考えて課題を見つけることができる。 ○論理的思考力 将来の進路希望に基づいて当面の計画を立て、その達成に向けて努力することができる。 ○コミュニケーション力 チームとしての立場の違いを理解し、お互いを活かしながら協働することができる。 ○実践力 地域や身の回りの課題解決に向けて、行動することができる。 ※タンポポ魂、SDGs、自分で決める、生活五訓（挨拶・時間・美化・服装・姿勢）を意識して生活し、これらの力を高めていく。 | |
| 研究 | テーマ | 小中9年間を見通した主体的・対話的で深い学びを目指した授業の創造 |
| | 内容等 | 子どもの問いを中心とした学びを目指す |
| めざす授業の姿 | ○生徒・教師が学びの過程を大切にし、生徒が自ら問いを創る授業 ・「育成する力」を見通した単元計画のもとに、生徒が主体的に学び、生徒が問いを立てる。 ※問題解決学習（探究学習）の実現。問題発見能力・問題解決能力の育成。 ○「指導と評価の一体化」のための学習評価を生かした授業 ・生徒が「自己調整する」機会をもつ。粘り強さを育む。 | |

目標・評価項目・指標等の設定と評価

| 市 | 中期経営目標 | 短期経営目標 | 評価項目・指標等 |
|---------|---|---|---|
| 確かな学力 | 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動する生徒の育成 | 問題発見能力、問題解決能力を育む。 | △授業でわかる・できると感じられる場面がある生徒の割合を90%以上にする。 △定期試験において、30%未満の生徒の割合を10%未満にする。 △全ての生徒会の委員会が毎学期、問題解決にチャレンジする。 |
| | | 主体的に学ぶ態度を育む。 | △分からないことはそのままにせず、分かるまで努力している生徒の割合を80%以上にする。（粘り強さ） △授業の中で、学んだことを振り返っている生徒を80%以上にする。（自己調整） △自分で勉強の計画を立てている生徒の割合を80%以上にする。（自己調整） |
| 豊かな心 | 自己肯定感、自己効力感が高い生徒の育成 | 自分で決めて、実行し、成功体験を通して、自信を育む。失敗したときは、再度、自分で決める態度を育む。 | △長期欠席生徒率を全国平均以下にする。 △学校が楽しいと回答する生徒を90%以上にする。 △自分には良いところがあると答える生徒の割合を80%以上にする。 △努力すれば、自分もたいていのはできると思える生徒の割合を85%以上にする。 |
| 健やかな体 | 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指す生徒の育成 | 運動の楽しさを実感し、健康を大切にす態度を育む。 | △体力向上のために、自分で努力していることのある生徒の割合を80%以上にする。 △体育的行事における生徒の満足度を90%以上にする。 △朝食を食べてくる生徒を95%以上にする。 |
| 力量ある教職員 | 教員がやりがいを感じ、充実感を得られる学校 | 教職員一人一人がそれぞれの立場で、学校運営に参画する。 | △時間外勤務時間が45時間を超える教職員を0人にする。 △仕事に意義とやりがいを感じている教員の割合を95%以上にする。 △授業づくりを行う時間が確保できている教員の割合を80%以上にする。 |

| | | | |
|---------|------------------------------|--------------------------|---|
| 信頼される学校 | 地域・保護者から信頼され、通わせてよかったと思われる学校 | 地域・保護者の学校教育に対する満足度を高くする。 | △学校の取り組みがよくわかると回答する保護者の割合を85%以上にする。 △子どもは学校生活に満足していると回答する保護者の割合を90%以上にする。 △地域を住みよいまちにしていくために貢献していると答える生徒の割合を80%以上にする。 |
|---------|------------------------------|--------------------------|---|

タンポポ魂について



培遠中の校章は5つの葉をもつタンポポを模っています。5つの葉は、昭和24年の開校当初の五か村の坪生、春日、市村、引野、大津野の地域を表します。校歌にも歌われ、愛されてきました。

| | |
|--|---|
| タンポポ魂 坂村 真民 | ねがい 坂村 真民 |
| 踏みにじられても 食いちぎられても 死にもしない 枯れもしない その根強さ そしてつねに 太陽に向かって咲く その明るさ わたしはそれを わたしの魂とする | タンポポの根のように 強くなろう タンポポの花のように 美しくなろう タンポポの種のように 軽くなろう タンポポの花言葉のように 幸せをまき散らそう |
| 坂村真民は愛媛県の教育者で詩人です。校章のタンポポは、長い間、雑草魂として伝えられてきました。今では、坂村真民の詩にある「タンポポ魂」を意識し、大切にしています。 「タンポポ魂」を実現した姿は、セルフエスティームが高く、レジリエンスが高い姿です。 | |

表紙の写真について

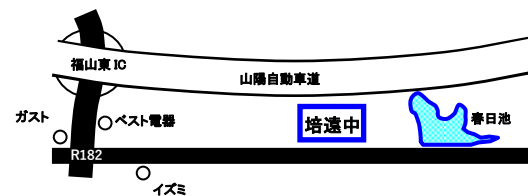
本校では、生徒のセルフエスティーム（＝自尊感情、自己肯定感）を高める活動として、ライフスキル学習をしています。表紙の写真は、「秘密の友だち」というプログラムで、賞賛のメッセージを贈っている場面です。

■プログラム名
「秘密の友だち」
仲間に賞賛メッセージを贈る活動

■目的
○ 上手なほめ方を理解し、友達の特性や能力などをほめる練習をする。
○ お互いに良いところを認め合うことの大切さを実感する。

■プログラムの流れ
① くじで引いた3名を「秘密の友だち」として3日間観察する。自分も3名の「秘密の友だち」から観察されている。
② 毎日3名を賞賛する内容を記録化する。担任は毎日点検し、指導する。
③ 3日間の記録の中で一番届けたい賞賛メッセージを贈る。

■授業者の感想
活動中もみんなが本気で取り組んで、何より賞賛メッセージを読む時の表情がとても温かかったのが印象的でした。とてもほんわかした授業になりました。



〒 721-0907
 広島県福山市春日町三丁目15番18号
 Tel 084-947-1103 Fax 084-947-9272
<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-baien>



2021年度（令和3年度）

学校要覧



培遠中学校区 培遠中学校・春日小学校、日吉台小学校



福山市立培遠中学校



| | | | |
|----------------|--------------|------------------|----------------------|
| 3 すべての人に健康と福祉を | 8 働きがいも経済成長も | 11 住み続けられるまちづくりを | 17 パートナリシップで目標を達成しよう |
|----------------|--------------|------------------|----------------------|

沿革と教育実践の概要

本校は、明治32年、春日、坪生、大津野、市村、四か村組合立として、培遠高等小学校が創立された。

昭和22年、新制中学校発足に伴い、春日村立春日中学校の創設、昭和24年4月、五か村(含む引野村)組合立培遠中学校を開校、明治からの伝統を受け継いだ。昭和29年、大津野分校が独立し、大津野中学校を経て鳳中学校に、昭和31年、引野・市村教場は城東中学校と分離独立した。昭和42年3月、管理棟鉄筋校舎が建設され、現在の原型ができた。昭和62年に、坪生・幕山地域に東朋中学校が分離独立した。平成6年には、プール・柔剣道場が建設され、平成9年には校舎の外壁塗装工事をし、校舎の一新をした。

幾多の変遷を経て、落ち着いた中にも活気に満ちた校風を築き、今日に至っている。現在では、春日、日吉台小学校と緑丘小学校の南吉田の地域から生徒が通学している。新制中学校以来、11,000人余の卒業生と在校生は、タンポポの校章を胸に、スポーツに・文化に活躍している。

平成8年に創立50周年記念式典を行い、生徒・保護者・地域の期待に添うべく新たな教育活動に邁進している。

なお、全国的な研究会も幾度か催し、平成元年度から、文部省(現文部科学省)生徒指導総合推進校に指定され、平成2年9月に全国研究会を実施した。平成8年に広島県中学校音楽研究大会、平成9年に、広島県東部図工美術教育研究大会公開授業を実施した。

平成19年度より3年間、国際性を養うため、韓国浦項市迎日中学校と姉妹校縁組を締結し、交流を行った。

また、平成24年度には、生徒指導実践指定校(県)・学力向上総合対策事業(県)・心の元気を育てる地域支援事業(県)の指定を受けると共に、小中一貫教育推進事業(市)の指定を受け、研究公開を行った。平成26年度も、継続して生徒指導実践指定校(県)・学力向上総合対策事業(県)・小中一貫教育推進事業(市)の指定を受け、小中連携を積極的に推進しながら研究を進めている。

校歌

| | | | |
|--------------|--------------|--------------|-------------|
| 三 | 二 | 一 | 福山市立培遠中学校校歌 |
| 波路七つの大洋に | 野辺に岡辺に咲き続き | 朝日夕日に笑みたちて | 宮 葛原 禎次 作詞 |
| はるけく連なる備後灘 | 満たすは明るさ朗らかさ | 濃緑さかゆる蔵王山 | 原 しげる 作曲 |
| せらぎせせらぎいささ小川 | 霜を深雪をしのぎたえて | 高き理想と常に仰ぎ | |
| 注ぎ注ぎ集いたえ | 根ざし大地に深く強く | はげみいそしみかざす花は | |
| 朝汐夕汐ゆたけき潮 | たんばば朝夕希望に燃ゆる | 薫もゆかしき久遠の文化 | |
| 我が培遠に楽しきわれら | 我が培遠の誇りの校章 | 我が培遠のはえある使命 | |

生徒数・学級編制及び職員数・教職員一覧

2021年(令和3年)5月1日現在

| 学年組 | 1年 | | 2年 | | 3年 | |
|-----|-----|----|-----|----|-----|----|
| | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 1組 | 17 | 15 | 18 | 18 | 17 | 22 |
| 2組 | 17 | 14 | 18 | 18 | 16 | 22 |
| 3組 | 17 | 14 | 19 | 18 | 16 | 21 |
| 4組 | 16 | 15 | 18 | 18 | 18 | 22 |
| 6R | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 2 |
| 7R | 0 | 0 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| 8R | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9R | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 72 | 60 | 78 | 73 | 69 | 90 |
| 学年計 | 132 | | 151 | | 159 | |
| 総計 | 442 | | | | | |

培遠中学校生活五訓 挨拶・時間・服装・美化・姿勢



教職員数

2021年(令和3年)5月1日現在

| 校長 | 教頭 | 事務長(兼) | 教諭 | 養護教諭 | 主事 | 講師 |
|-------|-----|--------|-------|-------|-------|----|
| 1 | 1 | 1 | 23 | 1 | 1 | 1 |
| 教育上特配 | 介助員 | 事務補助員 | 図書補助員 | 校務補助員 | 事務補助員 | 計 |
| 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 35 |

教職員一覧

2021年(令和3年)5月1日現在

| 職名 | 名前 | 籍 | 担任等 | 分掌 | 部活動 |
|--------------|-------|---|-----------------|------|--------------|
| 校長 | 村上 啓二 | 数 | | 総務 | |
| 教頭 | 石岡 貴子 | 理 | | 総務 | |
| 事務長 | 本安 治美 | | | | |
| | 清水 昭 | 理 | 拠点校指導教員 | 総務 | |
| | 前田 良介 | 社 | 生徒指導主事 11R担任 | 生徒指導 | ソフトテニス部男 |
| | 荏山百合乃 | 美 | 12R担任 | 健康安全 | バスケット部女 |
| | 金尾 百恵 | 社 | 13R担任 | 教育研究 | バドミントン部女 |
| | 井上 優佳 | 数 | 14R担任 | 教務 | 卓球部女 |
| | 高橋 毅 | 技 | 8R担任 | 健康安全 | ソーラン隊 ボランティア |
| | 山村 陽子 | 家 | 9R担任 | 教務 | 総合文化部 |
| | 高尾 真吾 | 英 | 学年主任 | 生徒指導 | サッカー部 |
| | 曾根 佑介 | 理 | 1年副担任 | 教務 | 陸上競技部 |
| | 高山絵里香 | 国 | 21R担任 | 健康安全 | 卓球部男 |
| | 渡辺 直人 | 数 | 22R担任 | 教務 | バスケット部男 |
| | 植木 誠也 | 理 | 23R担任 | 生徒指導 | バドミントン部男 |
| | 白石 浩史 | 音 | 24R担任 | 健康安全 | 吹奏楽部 |
| | 仁王 篤 | 社 | 特支 Co 6R担任 | 教務 | 総合文化部 |
| | 西村 了士 | 理 | 2年副担任 | 生徒指導 | バレー部女 |
| | 柏原 友紀 | 英 | 2年副担任 | 教育研究 | 生徒会 |
| | 芳賀 義弘 | 理 | 31R担任 | 生徒指導 | 野球部 |
| | 池岡 真美 | 英 | 総務主事 研究主任 32R担任 | 教育研究 | ソーラン隊 ボランティア |
| | 舟木 耕太 | 数 | 教務主任 33R担任 | 教務 | 生徒会 |
| | 山中 まや | 国 | 34R担任 | 教育研究 | ソフトテニス部女 |
| | 岸本 佳子 | 家 | 7R担任 | 教務 | 総合文化部 |
| | 藤井 有紀 | 理 | 3年副担任 | 健康安全 | ソーラン隊 ボランティア |
| | 小島和佳奈 | 社 | 3年副担任 | 教育研究 | バレー部女 |
| 養護教諭 | 片岡 範子 | | 保健主事 | 健康安全 | |
| 主事 | 神谷 月穂 | | | 総務 | |
| 講師 | 藤本 俊治 | 社 | | | |
| 教育上特配 | 石崎 普子 | | | | |
| 介助員 | 落合美和子 | | | | |
| スクールサポートスタッフ | 大西 瞳 | | | | |
| 図書館補助員 | 二塚美和子 | | | | |
| 校務補助員 | 森 未悠 | | | | |
| SC | 山本 孝美 | | | | |